

了解

●ポイント*お迎えにあがります

●単語

でむか
出迎え

迎接

～について

关于…

かくにん
確認する

确认

てはい
手配

筹备, 安排

まず

首先

つうやく
通訳

翻译(口译)

だんど
段取り

安排, 步骤

れんらく
ご連絡

联络, 通知

●文法

「お迎えにあがる」

迎接

「お連れする」

带, 领

「ご案内する」

引导, 向导

「ご連絡する」

联系, 通知

●便利な言葉

「了解」

了解, 理解, 领会, 明白

●本文

本文概要：小林亮太と橋本彩香が広州から出張してくる徐社長の出迎えについて打ち合わせをしています。

音声 URL:

<https://ttrw.com.cn/ttrw/text/download/sound/?id=51&filename=2lv4-1.mp3>

<練習問題>

- 1) 明日、徐社長が空港に到着後、段取りはどうなっていますか？
説明してください。

- 2) 下記のA～Cのなかで正しい用法はどれでしょう。
その理由を説明してください。
 - A) 私が父をお迎えにあがります。
 - B) 私が先生をお迎えにあがります。
 - C) 林さんが徐社長をお迎えにあがります。

●豆知識

トリビア

インターネットや雑誌によく出てくる言葉で、英語の「trivia」が語源、いまは日本語として普及しています。この言葉は、「役に立たない雑学」という意味で、例えば、「日本で一番酸っぱいものを好む県はどこ？」のような、知っていても知らなくても特に日常生活には影響はない知識を指します。



この言葉は、日本のテレビ局の一つ「フジテレビ」で2002年～2006年にわたって放映された番組『トリビアの泉～素晴らしきムダ知識』が高い人気を呼んだことから、広く日本で使われるようになりました。番組は「日本で一番酸っぱいものを好む県はどこ？」といった話題を深く調べたうえで、楽しく解説して視聴者に見せるもので、こうした雑学が実用的ではなくても、日常生活を楽しく彩ってくれることを広く視聴者に知らしめた番組でした。

以来、「今日のトリビア」「トリビア特集」「私のトリビア」といった使われ方で、日常生活のなかによく使われるようになっていきます。

「トリビア」は会話を楽しくします。日本人同士の会話では、「用事だけ」しか話さないようなコミュニケーションはあまり好まれず、要件の前後に雑談をはさむのが習慣になっています。雑談のうまさは、ビジネスをする人にとっても必要なもの。そういう点からも「トリビア」に対する日本人の関心は高いものがあります。

<問>

あなたの知っている「トリビア」を話してください。